

## 久万高原町指定給水装置工事事業者指定申請書類チェックリスト

(申請者は提出前に以下の書類を確認し、チェック欄に✓を記入し申請時に提出して下さい。)

申請事業者名( \_\_\_\_\_ )

### 【新規・更新】

書 類 等 名 称	申請者 チェック欄	審査時 チェック欄
1 指定申請書(規程様式第1号) (個人:申請者住所は、代表者の住所を記入してください。)		
2 別表 機械器具調書		
3 誓約書(規程様式第2号)		
4 事業所内外及び調書記載の機械器具の写真		
5 法人:定款(又は寄附行為) (代表者の原本証明が必要)		
6 法人:登記事項証明書 (法務局で3ヶ月以内に発行されたもの。コピー不可)		
7 個人:住民票の写し (市町村役場で3ヶ月以内に発行されたもの。コピー不可)		
8 給水装置工事主任技術者免状(技術者証)の写し		
9 指定給水装置主任技術者選任届出書		
10 指定更新時確認書(新規の場合も必要)		
11 事務手数料 5,000円		

### 【変更】 ※変更のあった日から30日以内

書 類 等 名 称 (該当する変更事項に☑)	申請者 チェック欄	審査時 チェック欄
共通 指定事項変更届出書(規程様式第5号)		
☐法人及び個人:事業所の名称、所在地 (事業所であって事業者ではない。法人の場合は店舗等の名称変更、個人の場合は屋号等の変更。)		
(添付書類なし)	/	/
☐法人:事業者の名称、住所		
1 法人:定款(又は寄附行為)		
2 法人:登記事項証明書		
☐法人:代表者の氏名、役員の氏名		
1 誓約書(規程様式第2号)		
2 法人:登記事項証明書		
☐個人:氏名、住所 (氏名の変更とは本人の氏名を変更した場合であって、他者に変更する場合は新規の申請が必要となる。)		
1 個人:住民票の写し		
☐主任技術者の氏名、主任技術者が交付を受けた免状の交付番号		
1 給水装置工事主任技術者免状(技術者証)の写し		
2 指定給水装置主任技術者選任(解任)届出書		

様式第1号(第2条関係)

指定給水装置工事事業者指定申請書

久万高原町長 様

年 月 日

申請者 氏名又は名称  
住 所  
代表者氏名  
電 話

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員(業務を執行する役員、取締役又はこれらに準ずる者)の氏名	
フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名
事業の範囲	
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

別表

機 械 器 具 調 書

年 月 日現在

種 別	名 称	型式、性能	数 量	備 考
管の切断用の 機械器具				
管の加工用の 機械器具				
接合用の機械器具				
水圧テストポンプ				

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

様式第2号(第2条、第5条関係)

誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、水道法第25条の3第1項第3号イからへまでのいずれにも該当しない者であることを誓約します。

年 月 日

申請者 氏名又は名称  
住 所  
代表者氏名

久万高原町長 様

様式第9号(第10条関係)

給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

年 月 日

久万高原町長 様

申請者 氏名又は名称  
住 所  
代表者氏名

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者  
選任 解任 の届出  
をします。

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称		
上記事業所で選任・解任する給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号	選任・解任の年月日

## 指定給水装置工事事業者 指定更新時確認書

氏名又は名称

住 所

〒

代表者氏名

電 話 番 号

### 提出先の水道事業者（水道事業者等の連携による広域開催も含む）が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績（過去5年以内）

受講年月日（受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。）（公表： 可 不可 ）
年 月 日 ・ 未受講
（未受講の場合、その理由）※ 非公表

### 指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間（修繕対応時間もご記入ください。）（公表： 可 不可 ）
休業日： 営業日： 修繕対応時間：
漏水等修繕対応の可否（公表： 可 不可 ） （該当部に○をつけて下さい。詳細な内容を記入することも可能です。）
屋内給水装置の修繕 埋設部の修繕 その他（ ）
対応工事種別（新設・改造 等）：該当部に○をつけて下さい。（公表： 可 不可 ）
配水管からの分岐～水道メーター（ 新設 改造 ） 水道メーター ～宅内給水装置（ 新設 改造 ）
その他（公表： 可 不可 ）

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに指定した水道事業者はその旨を届け出るようお願いいたします。

## 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
上記内容の公表の可否（公表には、ホームページ等への掲載を含みます。）		
可 不可		

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

自社内研修については、研修内容を記載してください。

受講者名は、公表の対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。



**過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況**

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか (○×を記入)	資格等を有しているか (○×を記入)		工事年度
		保有している資格等※		
上記内容の公表の可否 (公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)				
可 不可				

※以下に示す保有資格等 (下線部) を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工 (配管技能者、その他類似の名称のものを含む)
- ② 職業能力開発促進法 (昭和44年法律第64号) 第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者 (配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

資格を証明する書類 (資格証等) の写しを添付してください。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。